

# 真砂小学校区コミ協だより

第33号

令和4年9月15日

発行:真砂小学校区コミュニティ協議会  
編集:真砂小学校区コミュニティ協議会広報部会

## 第33号掲載ご案内

- 【第一面】;「令和4年度定期総会」報告
- 【第二面】;自治会長就任にあたって 西小針台三丁目自治会 南加乃子 会長
- 【第三面】;自治会長就任にあたって 真砂二丁目自治会 千野 みち子 会長
- 【第四面】;区政懇談会 コミ協部会報告 生活環境部会、編集後記

## 「令和4年度定期総会」報告

令和4年度定期総会が6月5日午後3時から明倫短期大学4階講堂にて行われました。出席者42名(内、委任状出席11名)、出席率92%でした。高田豊会長の挨拶の後、来賓挨拶があり、その後、福島範人議長(小針台自治会長)により議事が進行され、第1号議案から第5号議案まで審議各議案とも議決されました。

第1号議案…令和3年度事業報告

第2号議案…令和3年度決算報告(下記参照)

第3号議案…会計監査報告

第4号議案…令和4年度事業計画

第5号議案…令和4年度予算(下記参照)

○主な事業計画

・コミ協事業…

① 真砂文化祭開催事業

真砂会館等で活動しているグループや地域の

芸術家等の発表の場の提供

実施期間…令和4年10月下旬

場所…明倫短期大学

② イルミネーション事業

真砂小学校と連携し、グラウンドの一部を利

用してイルミネーションを飾り、地域の活

性の母体としての役割を担う。

実施期間…令和4年4月1日～11月30日

場所…真砂小学校

・福祉部会…真砂うきうき元気塾

・青少年健全育成部会…真砂体験教室

・文化部会…文化講演会

・スポーツ部会…コミ協会長杯争奪ゴルフ大会

・防災部会…避難時リーダー養成研修

・生活環境部会…保安林整備の活動

・交通安全・防犯部会…「青色パトロール」

・広報部会…コミ協だより 第33号・34号の発行

項目	当期	前期	比較
収入の部			
前年度繰越金	1,832	1,807	25
市補助金	2,450	2,300	150
事務所借上補助金	516	516	0
会費収入	380	376	4
雑収入・他	105	206	▲101
収入合計	5,283	5,205	78
支出の部			
活動補助金	1,550	1,462	88
運営助成金	450	450	0
運営費	450	450	0
事務所借上料	525	525	0
内規会計	2,308	902	1,406
支出合計	5,283	3,789	1,494

### 令和4年度収支予算(前期予算比較)

【各事業予算】	(当期)	(前期)
①真砂文化祭(独自)	200,000円	0円
②広報部会	200,000円	200,000円
③イルミネーション(独自)	200,000円	200,000円
④福祉部会	200,000円	200,000円
⑤青少年育成部会	150,000円	200,000円
⑥生活環境部会	200,000円	461,800円
⑦交通安全・防犯部会	200,000円	200,000円
⑧防災部会	400,000円	200,000円
⑨文化部会	120,000円	120,000円
⑩スポーツ部会	130,000円	130,000円

項目	予算額	決算額	増減
収入の部			
繰越金	1,807	1,807	0
市補助金	2,300	2,300	0
事務所借上補助金	516	513	▲3
会費収入	376	374	▲2
雑収入・他	206	169	▲37
収入合計	5,205	5,163	▲42
支出の部			
活動補助金	1,462	922	▲540
運営助成金	450	17	▲433
運営費	450	115	▲335
事務所借上料・他	525	514	▲11
内規会計	902	1,763	861
支出合計	3,789	3,331	▲458

### 令和3年度収支決算

次期繰越金 1,832千円  
内、翌期補助金返済額 1,319千円

### 【実施した事業】

- ・広報部会: コミ協だより第31号・32号の発行
- ・福祉部会: 真砂ウキウキ元気塾—特別編—
- ・スポーツ部会: 第8回真砂コミ協杯ゴルフ大会
- ・生活環境部会:
  - ①真砂保安林整備について7回の会議
  - ②飛砂対策について7回の会議
  - ③犬の糞対策の要望書提出
- ・交通安全・防犯部会: 地域交通安全・安心「青色パトロール」毎週 月・水・金

# ・自治会長就任に当たって・

## いい町内を次世代にバトンタッチ

するために

西小針台三丁目自治会 会長 南加乃子

私とこの町の縁は親が家を建てた昭和48年4月に遡ります。家は数軒で、すいかや大根が栽培される畑が広がっていました。すぐ進学のため上京、帰郷のたびに海を眺め庭先で遊ぶリスやキジに驚いたものです。その後新潟で就職。居住歴だけは50年近いものの「地域」を意識することはありませんでした。転機となったのは4年前役員になったこと。初めて「地域」を見つめ、住民の役割や楽しみを諸先輩の皆さんから教えていただきました。今回、前会長の平野さんが卒業され、会長を引き受けることになりました。

西小針台三丁目はおよそ240世帯の静かな住宅街で、ここ数年は新しい若い世帯も若干増えています。年2回の「佐渡見公園」の草取りには多くの方が参加されます。この公園は海に向かう斜面にあり文字通り佐渡が見えたのですが最近の木々が育ち、見えづらくなりました。地域のお茶の間は3種類で、

「日向ぼっこ」は月に2回、お茶のみ会など先輩の皆様方が愛情いっぱい運営されています。



地域のお茶の間



「佐渡見公園」の草取

「歌とお気軽太極拳」も月に2回、身体を動かし歌を歌うことで楽しく健康維持を目指しています（それぞれコロナ感染者の増加や熱中症防止のため8月は休止、その後も状況を見て開催を判断）。「頭の体操」は麻雀を楽しむ会ですが、現在は休会中です。

これらの集まりは家主のご厚意で空き家の一部を集会所としてお借りし実現しています。居心地のいいスペースです。

コロナで中止になった行事も多い中、ラジオ体操は日数を減らして今年も開催され子供も大人も参加して下さいます。

会長になってからは高齢化の問題や庭木の悩み、ゴミの問題など様々な相談事が寄せられます。最初は戸惑いましたが、個人情報を守りつつ行政や専門家の方々の知恵をお借りし様々な角度から進めることを心がけています。

役員は合計8人、頼もしい存在です。一人暮らし世帯の増加、空き家の問題もあります。安心安全の町内であり続け、いい関係性を保ち次世代にシフトできるように努めたいと思っております。よろしく申し上げます。



## 自治会が目指すもの

真砂二丁目自治会 会長 千野 みち子

私は自治会が目指して欲しい事はただ一つです。それは、自治会に在住される会員の皆さんが平等に受け入れられ、助け合って繁栄していく町内であって欲しいと願い、老若男女年代関係なく参加の場が有り、誰もが判り易く答えられる町内に、そして近くを見渡し、「助け合う心と忘れぬ声を持った人達の集まった町内」を願い目指し取り組んでおります。

2020年に発生したコロナウイルス感染症対策のため行政機関等からの規制や指導により自治会行事を中止せざるを得ない状態が続きました。

昨年からはコロナ禍の中でも「何か出来る事は無いか」と役員一同模索し、自治会員全世帯へのマスクと手指消毒液の配布や敬老祝会事業として75歳以上の方々に赤飯を配布、会員の方々からはとても評判が良く親睦福祉幹事内には袋小路が多く冬期における新潟市の除雪区間で高齢化と相まって難儀している除雪手配や、安心安全施策のカーブミラー設置・整備及び地震発生時の危険箇所調査等を防災防犯幹事の方々も頑張ってくれています。



真砂中央公園

そして、ゴミステーションのカラス害対策・ゴミ収集籠補修や春・夏の自治会内一斉清掃・公園内除草や植栽の剪定等を環境整備幹事が率先して取り組んでおり、どれ一つをとっても自治会の皆さんにわかりやすく心地よい居場所を提供することが出来たのではと思っております。更に、今年も年會費ゼロ施策を実施し喜ばれました。

新型コロナウイルス感染症再拡大のため事業の企画や実施が難しい現状ですが、町内の皆さんが笑顔で居られるようには私たち役員は何をすべきかを考え少しでも出来ることを可能な限り実行し、町内皆さんの役に立てるように頑張っているところです。また、コロナ禍で大変な中でも心が豊かになる事がたくさん有り私たち役員にも喜びをいただきました。あと少しの期間ですが、楽しく事故無く自治会員の任期が終えますよう願っています。

ありがとうございます。



# 区政懇談会

令和4年6月5日 明倫短期大学4F会議室

西区の参加者 水野区長、加藤副区長、5課

長、1所長、2地域課員

コミ協出席者 10自治会長、6役員

1. 区ビジョン基本方針・目指す区のすがた

① 人と人がつながり、支え合うまち

② 安心・安全で快適に暮らせるまち

③ 豊かな自然と食を楽しめるまち

④ 区民が主役の活力あるまち

2. 令和4年度西区の主な取り組み（省略）

3. 意見交換

① 人口減少問題について

新潟市の人口はこの5年間で2万人減少、

真砂地区も緩やかに減少している。婚活支

援として出会いの場の創出等の対策を講じて

いる。

② 真砂地域の整備案について

当該地区は既に市街化区域になっており、

今のところ土地区画整理事業の相談はない。

③ 強風による人口砂丘変形の対策について

人口砂丘の崩れについては、崩壊箇所がな

いかどうかを注視し、必要に応じて修繕す

ると共に植栽等による崩壊対策を実施する。

⑤ 飛砂の発生源について

担当は県の農林部と土木部だが発生源対策

⑥ 真砂地域の下水道について

明倫短期大学周辺の雨水を国道402号線

に埋没されている下水道管へ流すための下

水道管が保安林内に計画されているが、当

該保安林は「地図混乱区域」で、区域内で

対象となる土地及び地権者が多く、用地の整理には多くに費用と時間が掛かるうえ、地権者の同意が必要なことから、現時点では下水道管を計画通りに整備することは難しい。

## コミ協部会報告

### 生活環境部会

～新川漁港から夕焼け小針まで～

海岸道路 402号線の実態調査

7月21日（木）午前9時30分～11時40分

まで五十嵐・真砂コミ協が共同で新川漁港から夕

焼け小針まで海岸道路402号線の飛砂の実

態調査を実施しました。

これまで真砂コミ協としては、主に松海が丘

4丁目の西側を中心とした対策に取り組ん

てきましたが、飛砂は402号線全体に発生して

いることから五十嵐コミ協との共同事業にす

ることが望ましいことや、発生源対策が必要な

ことから実施したものです。

実態調査は県の新潟地域整備部、区建設課、

松海が丘第4自治会長、緑化事業者、五十嵐コ

ミ協会長、真砂コミ協生活環境部会長等12名が

参加した。

調査に先立ち、区建設課よりこれまでの対策

（除砂、人口砂丘の堤築、フェンス、植栽）の

説明を受けて調査開始。

調査は飛砂の発生源個所とその長さ、汀線と道

路までの距離、砂浜の形状と飛砂の関係、海浜

植物の植生と飛砂の関係等について5地点を

決めて行われました。

調査後に感想を出しましたが、「松海が丘の住民としては人口砂丘で飛砂被害が減っ

て喜んでいいる」「実態の全体が理解でき今後の

参考になった」「長期的視野での対策が必要」「場所と状況に即した対策が必要」「自然相手なので継続が重要」「緑化の可能性を感じた」等、今後に生きる実態調査でした。



飛砂状況の実態調査

### 編集後記

初めて編集長を仰せつかって原稿を依頼することの難しさを実感しました。

この春に自治会長に就任された二人の方から

「自治会長に就任して」をテーマにご投稿い

ただきました。誠にありがとうございました。

収まったかと思われたコロナは第7波で急

激に感染者が増加しています。

基本的な感染対策①小まめな手洗い、②小

まめな換気、③状況に応じたマスクの着用、

④3密の回避を継続することが大切と言わ

れておりますので、自分が感染しないこと、

家族の中に感染者を出さないことを意識し

て、日々普通の暮らしを続けていけたらいい

と思っております。

真島